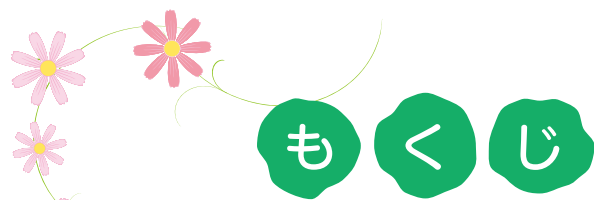


おはなしだいすき



3さい、4さい、5さい おすすめ絵本

みよし市立中央図書館



心の栄養になる”おはなし” 03

3さいからよんであげたい絵本 . . . 04~07

シリーズの絵本 08~09

4さいからよんであげたい絵本 . . . 10~13

シリーズの絵本 14~15

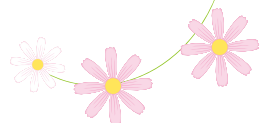
5さいからよんであげたい絵本 . . . 16~19

シリーズの絵本 20~21

むかしばなし絵本 22~23

かがく絵本 24~25

さくいん 26~27



心の栄養になる”おはなし”

お話を聞いた子どもは、主人公といっしょに喜んだり、くやしい思いをしたりして、心を揺さぶられ、想像力を膨らませてお話の世界を楽しみます。読み聞かせは、お話そのものを届けると同時に親からの愛の言葉となって子どもの心を満たします。

こうして、お話を聞いて育った子どもは、たくさんの疑似体験と親からの愛の言葉を心の栄養として蓄えていきます。それは、愛されている自信となり、自己肯定感を育てます。自分を信じ、人への愛を持ち、生きる力をつけていきます。

また、読み聞かせすることは、子どもが自ら本を読む「読書」の土台作りとなります。字を読めるから本を読むわけではないのです。お話の面白さを知っているから本を読みたくなるのです。この時期の子どもに周りの大人が読み聞かせをすることは、とても大切なことです。

まずは、お子様に絵本を開いて読んであげてください。



3 さいから読んであげたい絵本



ピーターのおいす エズラ・ジャック・キーツ / 作画、木島 始 / 訳
偕成社 E/47

いもうとが生まれてからお父さんもお母さんもうそがしそうだ。ピーターは、とりのこされた気持ちになってさみしかった。お兄ちゃんになる戸惑いと喜び、子どもの心の成長がみてとれる。



ありがとうのえほん フランソワーズ / さく、なかがわちひろ / やく
偕成社 E/42

おひさま「ありがとう！」きれいなお花「ありがとう！」みんなに「ありがとう」をつたえるうれしい絵本です。



こすずめのぼうけん ルース・エインスワース / 作、堀内誠一 / 画 石井桃子 / 訳
福音館書店 E/11

こすずめがはじめて空をとび、巣だちをしています。ちょうど、母親から離れていく3歳ごろの子どもは、こすずめに共感してお話を聞くことができるでしょう。



わたしとあそんで マリー・ホール・エッツ / ぶん え、よだじゅんいち / やく
福音館書店 E/17

一人で森にてかけた女の子は、動物たちと静かにゆっくりとふれあっていきます。

女の子を見守る温かな眼差しが伝わってきて、おだやかな気持ちになります。



コッケモーモー ジュリエット・ダラスコンテ / 文、
アリソン・パートレット / 絵、たなかあきこ / 訳
徳間書店 E/18

自分の鳴き声をわすれてしまったおんどり。さて、いつになったら「コッケコッコー！」と元気に鳴けるのでしょうか？大胆で色彩豊かな絵は大らかなこのお話にピッタリです。



ちいさなヒッポ マーシャ・ブラウン / さく、うちだりさこ / やく
偕成社 E/77

ちいさなかばの子ヒッポはいつも、おかあさんかばのそばを離れない。ところが遊びに夢中になっていたヒッポは、ワニにおそわれそうになる。幼いこどもでも生きていく厳しさや母親の愛情を感じられる絵本です。



ラチとライオン マレーク・ペロニカ / ぶん え、とくながやすもと / やく
福音館書店 E/10

よわむしな男の子ラチは、なんでも小さな赤いライオンに助けられていました。でも、いつしかいじめっ子から友だちを助ける勇気をもった男の子にかわっていきます。



ウサギのすあなに いるのはだあれ？
ジュリア・ドナルドソン / 文、ヘレン・オクセンバリー / 絵、とたによこ / 訳
徳間書店 E/17

ウサギのすあなにはいつてしまったおそろしい“はらぺこぴんがぶりん”クマでもおいだせないのに、かあさんがえるは、こわがらず「でてきなさい！」とひとこと。いったい“はらぺこぴんがぶりん”は、だれなの？





3さいから読んであげたい絵本



たのしいふゆごもり 片山令子 / 文、片山健 / 絵
福音館書店 E/カ

こぐまはおかあさんについて、ふゆごもりのしたくにでかけました。きのみとり、はちみつとり、さかなとり、きのことり、わたつみ。黄色や赤にそまった森の中のくまの親子のようすが温かみのある絵で描かれています。



かいじゅうたちのいるところ モーリス・センダック / さく
じんぐうてるお / やく
富山房 E/セ

おおあばれしてお母さんにしかられ、夕食ぬきで部屋にもどったマックスは、不思議なことにかいじゅうの島にたどりつく。かいじゅうおどりを楽しくすごすマックスだったが……。反抗期まっさかりの男の子の冒険物語。



おばあさんのすぷーん 神沢利子 / さく、富山妙子 / え
福音館書店 E/ミ

おばあさんが大切に使っていたすぷーんは、カラスに取られ、それから3びきのねずみの元に。ねずみは、スプーンにのって雪の山をすべりおり、おばあさんの家にとびこんだ。落ちついた色合いの絵とリズムカルな言葉が楽しい。



しんせつなともだち 方 軼肇 / 文、村山知義 / 画、君島久子 / 訳
福音館書店 E/ム

雪のふる寒い日、こうさぎは外に食べものをさがしにでかけました。かぶをふたつ見つけたこうさぎは、ろばさんにひとつあげることにしました。動物たちがともだちを思いやる心あたまのお話です。



ぐるんぱのようちえん 西内ミナミ / さく、堀内誠一 / え
福音館書店 E/刺

ずっと一人ぼっちだったぞうのぐるんぱは、いつもしょぼりしていました。でも、ぐるんぱが幼稚園をつくと、子どもたちがやってきて、ぐるんぱは子どもたちの人気者になりました。



なにをたべてきたの? 岸田裕子 / 文、長野博一 / 絵
佼成出版 E/カ

おなかがすいてるしろぶたくん、りんごをみつけて食べると、おなかにりんごの色がぼっ！しろぶたくん、なんだかきれいになったみたい！大胆な構図と色彩豊かな絵がお話会でも人気です。



わたしのワンピース にしまきかやこ / えとぶん
こぐま社 E/ソ

ウララン、ロロン、うさぎさんが真っ白なワンピースをきてお花畑をおさんぼすると、ワンピースが花もようになった。いろいろなもようかわるワンピースにわくわくして、うれしい気分になりますよ。



はなをくんくん ルース・クラウス / ぶん、マーク・シーモント / え、きしまはじめ / やく
福音館書店 E/チ

雪がふる森の中、冬眠していた動物たちが目をさまし、はなをくんくん。かけていったその先には、一輪のきいろい花。冬の終わりの静かな森に春がくる喜びが描かれています。



ぞうくんのさんぽ シリーズ

なかのひろたか / さく、なかのまさたか / レタリン
福音館書店 E/カ



ぞうくんは、みんなをせなかにのせて、おさんぽです。

赤ちゃん絵本からお話の絵本に移行する頃にぴったりなお話です。

シリーズ全点
ぞうくんのさんぽ・ぞうくんのあめふりさんぽ
ほ・ぞうくんのおおかぜさんぽ・かめくんのさんぽ

ぐりとぐら シリーズ

中川李枝子 / さく、山脇百合子 / え
福音館書店 E/ア



おりょうりすることとたべることがだいすきな、のねずみのぐりとぐらは、昔から子どもたちのお友だち。

シリーズ全点
ぐりとぐらのえんそく・ぐりとぐらのかいすいよく・ぐりとぐらとくるりくら・ぐりとぐらとすみれちゃん・ぐりとぐらのおきやくさま・ぐりとぐらのおおそうじ・ぐりとぐらの1ねんかん

まりーちゃんといっしょ シリーズ

フランソワーズ / 文、与田準一 / 訳
岩波書店 908/17 E/ヒ



まりーちゃんは、ひつじのばたばんにいつもやさしく話しかけます。やわらかい絵がかわいらしい絵本です。

シリーズ全点
まりーちゃんといっしょ・まりーちゃんのクリスマス・まりーちゃんとおあめ (福音館書店)・まりーちゃんとおまつり (徳間書店)

からすのパンやさん シリーズ

かこさとし / 作 絵
偕成社 E/加



からすのパンやさんは、めずらしいかわったパンをどっさりつくる人気のパンやさん。おいしそうなおパンのページはみんな大すき!

シリーズ全点
からすのそばやさん・からすのてんぷらやさん・からすのややおやさん・からすのおかしやさん

アンガスとあひる シリーズ

マージョリー・フラック / さく え、瀬田貞二 / やく
福音館書店 E/ワ



知りたいものがたくさんあるスコッチ・テリアのこいぬのアンガスは、小さな冒険をくりかえします。

シリーズ全点
アンガスとあひる・アンガスとねこ・まいごのアンガス・バスとアンガス (まさきりこ / やく)・トプシーとアンガス (アリス館)

ひとまねこざるとときいろいぼうし 大型絵本シリーズ

H・A・レイ / 文 絵 光吉夏弥 / 訳
岩波書店 E/イ



ジョージと名づけられたこざるが次々とおこすいたずらは、なぜかみんなを笑顔にします。

シリーズ全点
じてんしゃにのるひとまねこざる・たこあけるひとまねこざる (マーガレット・レイ / 文)・ひとまねこざるびょういんへいく (マーガレット・レイ / 文)・ろけっとこざる



4 さいから読んであげたい絵本



どんなにきみがすきだかあててごらん

サム・マクブラットニー / ぶん、アニタ・ジェラーム / え、小川仁央 / やく
評論社

なかよしの小さなちやいろいろノウサギと大きなちやいろいろノウサギは、ある日、おたがいにどんなにあいてのことをすきか、くらべっこをした。からだて、ことばで、たくさんの「すき」をつたえる二ひきは、最高のともだち！



ほとんほとんはなんのおと

神沢利子 / 文、平山英三 / 絵
福音館書店

ふゆごもりのあなの中で、にひきのこぐまは、かあさんぐまにくるまって外の音をきいています。「なんのおと？」かあさんぐまにたずねると、かあさんぐまは、こぐまにやさしく春がくる外の世界をおしえます。



月へミルクをとりにいったねこ

アルフレッド・スмедベレイ / 作、
たるとしまこ / 絵、ひしきあきらこ / 訳
福音館書店

月では、おじいさんとおばあさんがミルクをはこんでいるという話をきいたかあさんねこは、4ひきのこねこのためにミルクをもらいに月にむかった。さて、ねこたちはミルクをのめたかな？スウェーデンで親しまれているお話。



サイモンはねこである

ガリア・バーンスタイン / 作、なかがわちひろ / 訳
あすなろ書房

ねこのサイモンは、ライオンやトラたちにいった「ぼくたちにてますね」と。トラたちは「そんなはずはない」といいはるが、りっぱなひげ、するどいつめ、くらやみでも見える目・・・「たしかにおなじだ！」小さいねこも仲間だね。



こぎつねキッコ

松野正子 / 文、梶山俊夫 / 絵
童心社

山のようにちえんが夏休みになると、こぎつねのキッコは、だれもいないようちえんで、ブランコにのったり、すなばでお山をつくったりして遊びました。・・・木の葉とあさがおは、キッコのおれいのきもち。



しりとりのだいすきなおうさま

中村翔子 / 文、はたこうしろう / 絵
すずき出版

王さまは、しりとりが大すぎて、しょくじのメニューまでしりとりになっていないときげんが悪いのです。これには、コックもけらいもこまりはて、なにかよい方法はないかと話しあいます。さて、どうしたと思いますか？



めっきらもつきら どおんどん

長谷川稔子 / 作、ふりやなな / 画
福音館書店

遊びあいてがいなくて神社にいったかんたは、めちゃくちゃな歌をうたっていた。すると、三人の遊びずきな妖怪によびこまれた。かんたがすごしたふしぎな時間は、まるで迷宮の世界の出来事のようなだった。



10までかぞえられるこやぎ

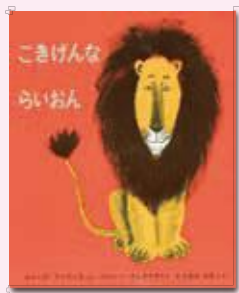
アルフ・ブリョイセン / 作、山内清子 / 訳、林 明子 / 絵
福音館書店 E/HP

10までかぞえられるようになったこやぎは、とくいになって仔牛や馬やブタをかぞえました。ところが、仔牛たちはおこりだしました。でも、こやぎのおかげでみんなは、命びろいをするようになるのです。





4 さいから読んであげたい絵本



ごきげんならいおん

ルイーズ・ファティオ / ぶん、ロジャー・デュボアザン / え、むらおかはなこ / やく
福音館書店 E/71

フランスのどうぶつえんにすんでいる、ごきげんなライオンは、みんなの人気もの。ある日、あいていた扉から外に出たライオンは、みんなにあいでかけていくと、町の人たちは、びっくり！ごきげんなライオンはどうしたでしょう。



びくびくピリー

アンソニー・ブラウン / さく、灰島かり / やく
評論社 E/71

ピリーは、夜もねむれないくらいとっても心配しようでした。あるとき、おばあちゃんが「心配ひきうけにんぎょう」をピリーにわたしてくれました。にんぎょうはピリーの安心のお守りになったようです。



おじいさんならできる

フィービ・ギルマン / 作、芦田ルリ / 訳
福音館書店 E/札

ヨゼフが生まれたときにおじいさんがつくってくれたブランケットは、ヨゼフが大きくなるたびに、おじいさんの手でいろいろな物にかわっていききました。そして、ヨゼフはおじいさんに思いもよらないすてきなプレゼントをしたのです。



100まんびきのねこ

ワンダ・ガイク / ぶん え、いしいももこ / やく
福音館書店 E/か

二人だけでくらすのがさみしくなったおばあさんは、「うちにねこが一匹いたらねえ」とため息をついた。そこで、おじいさんがねこをさがしにでかけていくと、つぎからつぎとかわいいねこたちが100まんびきもあつまった。



こねこのぴっち

ハンス・フィッシャー / 文 絵、石井桃子 / 訳
岩波書店 E/71

ぴっちは、りぜっとおばあさんの家にすむ小さくておとなしいこねこです。犬のペロ、やぎ、あひる、うさぎたちが、いつもぴっちのそばにいてみまもっています。動きのある動物たちの絵が可愛らしいほのぼのとしたお話。



くまのビーティーくん

ドン・フリーマン / さく、まつおかきょうこ / やく
偕成社 E/71

ぜんまいじかけのくまのビーティーくんは、セイヤーくんと大のなかよし。ある日、ビーティーくんは、くまのすむ「ほらあな」にはいってみたいくて冒険に出かけます。ぬいぐるみと子どもの交流を生き生きと描いた作品。



あさえとちいさいもうと

筒井頼子 / さく 林 明子 / え
福音館書店 E/ハク

おかあさんのるすに、あさえはいもうとのあやちゃんの世話をしていました。ところが、目をなしたすきにあやちゃんの姿が見えなくなってしまいました。いもうとを心配するあさえのドキドキ感が伝わってきます。



サリーのこけももつみ

ロバート・マックロスキー / 文 絵、石井桃子 / 訳
岩波書店 E/71

サリーとおかあさんはジャムをつくるこけももをつみに山にいきました。くまの親子も冬じたくのためにこけももを食べにやってきました。むじゃきなサリーとこぐまを通してのどかな自然の中にくらす幸せが伝わってくるお話です。





5さいから読んであげたい絵本



アベコベさん フランセスカ・サイモン/文、ケレン・ラドロー/絵 青山 南/訳
文化出版局 E/外

アベコベさん一家は、なにをやるにもアベコベ。おきるのは夜中、そとに出るときはパジャマというぐあい。アベコベさん一家の生活は、奇想天外で驚くことばかりです。



はちうえはぼくにまかせて

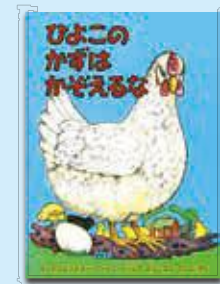
ジーン・ジオン/さく、プロイ・グレアム/え、
もりひさし/やく
ペンギン社 E/外

トミーは夏休みに近所の人から、はちうえをあずかってせわをしました。図書館の本をよんで手入れして、ふやした小さなはちは子どもたちにあげました。自分できめたことをやりとげる気持ちよさがつたわってきます。



いたずら王子バートラム アーノルド・ローベル/さく、ゆもとかずみ/やく
偕成社 E/外

いたずら王子バートラムは、ある日、くろい鳥に石をなげつけました。ところが、それは鳥ではなく魔女だったのです。おこった魔女は、バートラムを竜にかえてしまいました。バートラム王子はもとにもどれるでしょうか。



ひよこのかずはかぞえるな

イングリ・ドーレア/さく、エドガー・パーリン・ドーレア/さく、せたていじ/やく
福音館書店 E/内

にわとりが卵を36こも産んでくれた日、おばさんは大もうけの夢をみながら町に出かけた。よくばりな気持ちがふくれたその先は・・・卵がはいったかごを落としてグシャン！おばさんの夢もこわれてしまった。



おかえし 村山桂子/さく、織茂恭子/え
福音館書店 E/外

きつねのおくさんが、かごいっぱいのおいごをもってたぬきのお家にひっこしのあいさつにきました。そこで、たぬきのおくさんもおかえしをして・・・二人はおかえしをくりかえして、とうとう家の中ぜんぶいれかわってしまいます。



人形の家に住んでいたネズミ一家のおはなし

マイケル・ボンド/文、エミリー・サットン/絵、早川敦子/訳
徳間書店 E/外

十三びきの子ネズミがいるネズミの一家が大きなおやしきにある人形の家に住んでいました。ところが、人形の家におもわぬことがおきて・・・。りっぱで豪華な人形の家を細部までていねいに描いた絵も魅力です。



こねこのチョコレート B・Kウィルソン/作、大社玲子/絵、小林いづみ/訳
こくま社 E/材

ジェニーは、3さいになるおとうとのクリストファーのたんじょうびプレゼントに「こねこのチョコレート」をかいました。ところが、ジェニーは、どうしてもチョコレートを食べたくてしまいます。ぶじにプレゼントはあげられるかな？



わたしはあかねこ サトシン/作、西村敏雄/絵
文溪堂 E/内

しろねこかあさんとくろねことうさんから生まれたわたしは、あかねこ。とうさんもかあさんもきょうだいたちも「いっぴきだけ色がちがって、かわいそう」っていうけど、わたしは、この色がすき。他とちがっていいと思えるねこのお話。



5さいから読んであげたい絵本



キツネのはじめてのふゆ

マリオン・デーブ・パウアー / 作 リチャード・ジョーンズ / 絵 横山和江 / 訳
すずき出版 E/33

冬がきたらなにをするの？キツネはまわりの動物たちにたずねた。すると、かわいらしいキツネが近づいてきていった「わたしたちキツネは、ゆきといっしょにおどるのよ」と。冬ごもりをしないキツネの生態が感じ取れるお話になっている。



すてきな三にんぐみ

トミー・アングラー / さく、いまえよしと / やく
偕成社 E/70

まっ黒なぼうしにマントをはおり大きなまさかりをもったあやしい三にんにドキリ。

ところが、この男たちは、ひとりぼっちの子もたちの幸せのために村をつくる心やさしい三にんぐみだったのです。



100万回生きたねこ

佐野洋子 / 作 絵
講談社 E/74

ねこは、100万回も生きて、そのたび主人に大切にしてもらったが、少しもうれしくなかった。ある時、ねこは誰のねこでもなくなり、愛するねこにてあうと、ねこは変わっていく。読み返すたびに考えさせられる深いお話。



ペレのあたらしいふく

エルサ・ベスコフ / さく、おのでらゆりこ / やく
福音館書店 E/88

洋服が小さくなったペレは、自分の羊から毛をかりとって、おばあちゃんにつむいてもらいます。おかあさん、したてやさん、いろいろな人の手によってすてきな洋服ができてあがりました。スウェーデンの古典絵本です。



歯いしゃのチュー先生

ウィリアム・スタイク / ぶんとえ、うつみまお / やく
評論社 E/78

うでききとひょうばんの歯いしゃのチュー先生のところに、ある日、キツネが泣きながら虫歯のちりょうにやってきた。ネズミにとってきけんなキツネを前にチュー先生と奥さんは、ちえをしぼった。ユーモアがあるゆかいなお話。



ぼちぼちいこか

マイク・セイラー / さく、ロバート・グロスマン / え、いまえよしと / やく
偕成社 E/70

おっとりした顔をしたかばくん、いろんな仕事に挑戦！しょうぼうし、ふなのり、バレリーナにピアノニスト…ところが、どれもこれも失敗ばかり。でも、かばくんは、あせらず、ひとやすみ。ユーモアたっぷりな関西弁が笑いをさそいます。



ちいさいおうち

バージニア・リー・パートン / ぶんとえ、いしいもこ / やく
岩波書店 E/84

むかし、小さいお家がいなかのしずかな丘の上なたてられ、まわりの景色をながめて幸せにくらしていました。けれども、長い年月がたつうちに、のどかな景色はすっかりかわってしまいます。子どもといっしょにじっくり読みたい絵本です。



よかったね ネットくん

レミー・シャーリップ / さく、やぎたよしこ / やく
偕成社 E/74

運がいいことがあると、運が悪いこともあるものです。これは、ネットくん運がいい事件と運が悪い事件が交互にまきおこるハラハラドキドキさせられるお話です。カラーページとモノクロページで明暗がわかりやすく、英文つきです。

がちょうのペチューニア シリーズ

ロジャー・デュボワザン作、まつおかきょうこ / 訳
富山房 E/71



シリーズ全点

ペチューニアごようじん・ペチューニアのうた（復刊ドットコム）・ペチューニアのたからもの（童話館出版）・ペチューニアのだいりょう

みんなからおばかさんと呼ばれている陽気ながちょうのペチューニアと動物たちが巻き起こすゆかいな騒動。

アンジェリーナはバレリーナ シリーズ

キャサリン・ホラバード / 文、ヘレン・クレイグ / 絵、おかだよしえ / 訳
講談社 E/74



シリーズ全点

アンジェリーナはじめてのステージ・アンジェリーナのはるまつり・アンジェリーナのバースディ・アンジェリーナのクリスマス・アンジェリーナおねえさんになる・アンジェリーナのハロウィン・アンジェリーナスターになる・アンジェリーナはスケーター

いつか、バレリーナになりたいと夢んでいるねずみのアンジェリーナのお話。

チムとゆうかなせんちょうさん シリーズ

エドワード・アーティゾニ / さく、せたていじ / やく
福音館書店 E/75



シリーズ全点

チムひとりぼっち・チムさきいっばつ・チム、ジンジャーをたすける・チムのいぬタワー・チムとルーシーとかいぞく・チムとシャーロット・チムとうだいをまもる・チムさいごのこうかい

「船乗りになりたい!」という夢をはたしたちいさな男の子チムの冒険物語。

11ぴきのねこ シリーズ

馬場のぼる / 著
こぐま社 E/76



シリーズ全点

11ぴきのねことぶた・11ぴきのねこ ふくろのなか・11ぴきのねことへんなねこ・11ぴきのねことあほうどり・11ぴきのねことどろんこ

とらねこ大将をひつうに11ぴきのねこは、にやごにやごにやご...ユーモアたっぷりなお話です。

げんきなマドレーヌ シリーズ

ルドウィッヒ・ベームルマンズ / 作 画
瀬田貞二 / 訳
福音館書店 E/77



シリーズ全点

マドレーヌとジフシー・マドレーヌといたずらっこ・マドレーヌといぬ（福音館書店）・マドレーヌのクリスマス（BL出版）

とびきり元気な女の子マドレーヌちゃんと11人の女の子とみんなを優しくきびしく見守るミス・クラベルの楽しいお話。

オオカミのごちそう シリーズ

木村裕一 / ぶん、田島征三 / え
偕成社 E/78



シリーズ全点

オオカミのともたち・オオカミのみみつ・オオカミのおうさま・オオカミのはつこい

よくばったあまり、えものを取り逃がしたちょっとまぬけなオオカミのお話。





むかしばなし絵本

昔話や民話は、筋がはっきりしていて人物の性格も明確で、物語を聞きはじめた子どもにもわかりやすく聞きやすいお話です。

幼い子どもにとって、自然とうまく共存して生きる者、力や立場が弱い者でも知恵や勇気によって成功する者を描いている昔話は、将来の生き方の指針となることでしょう。

また、現実と全く違う世界に連れていってくれる昔話は、子どもを想像の世界で楽しむことを教えてくれます。

さまざまな昔話が絵本になっています。ぜひ、不思議さを信じることができる幼児期に昔話絵本を読んであげてください。



日本の昔話 ももたろう

まついただし / ぶん、あかばすえきち / え
福音館書店 E/A

日本で最も有名な昔話、きちんと読んであげたいものです。



日本の昔話 ねずみのすもう

神沢利子 / 文、赤羽末吉 / 絵
偕成社 E/A

ふとっちょねずみとやせっぽちなねずみのすまうの勝負。強いのはどっちかな？



日本の昔話 やまなしもぎ

平野 直 / 再話、太田大八 / 画
福音館書店 E/A

病気のおかあさんのために、おそろしい怪物がいる沼に“やまなし”をとりにつけた三人の兄弟の話。



イギリス民話 おとなしいめんどり

ポール・ガルドン / 作、谷川俊太郎 / 訳
童話館出版 E/A

小麦のたねをまいためんどりは、手伝ってとたのんでも、みんなしらんぷり。オチも楽しいお話。



ウクライナ民話 てぶくろ

エウゲーニー・M・ラチョフ / え、うちだりさこ / やく
福音館書店 E/A

森でおじいさんが落としたてぶくろに、つぎつぎと動物たちがはいっていきます。



ノルウェーの昔話 三ひきのやぎのからがらどん

マーシャ・ブラウン / え、せたていじ / やく
福音館書店 E/A

こわーいトロールをやっつけてくれる大きいからがらどんの迫力に息をのむ。



中国の民話 王さまと九人のきょうだい

君島久子 / 訳、赤羽末吉 / 絵
岩波書店 E/A

強じんな力を持つ九人のきょうだいが悪い王さまをやりこめてしまう痛快なお話。



グリム童話 おおかみとせひきのこやぎ

フェリックス・ホフマン / え、せたていじ / やく
福音館書店 E/A

悪ちえがはたらくおおかみにだまされてしまったこやぎたち。母やぎは、どうやってこやぎたちを助けるでしょう。





かがく絵本

自分の影がずっとついてくる、スプーンをのぞいてみたら自分が反対にうつっている、そんな日常の中の不思議や花や虫の驚く生態を幼い目で見つめるように、自然世界を写しとっているかがく絵本は、自然との触れ合いが少なくなっている現代の子どもたちに必要な分野の絵本です。

親子でかがく絵本を読むことで自然へ目をむけるきっかけになるでしょう。



いろいろなはっぱ

小寺卓也 / 写真・文、佐藤孝夫 / 監修
アリス館

まる、さんかく、しかく、ハート型、とんがり型、つるつるしてるはっぱ、ギザギザのはっぱ。こんなにいろんな形の葉っぱがあることに驚きます。



びっくりまつぼっくり

多田多恵子 / 文、堀川理万子 / え
福音館書店 E/材

まつぼっくりを水につけたら、どうなると思う？まつぼっくりのこともっと知ろう。



ひまわり

荒井真紀 / 文 絵
金の星社 E/材

ひまわりの花びらいくつある？どんな形をしているの？よく見ると花のなりたちがわかります。花がかれておちると種がいっぱい！ シリーズ ・あさがお ・たんぼぼ ・チューリップ



さくら

長谷川摂子 / 文、矢間芳子 / 絵 構成
福音館書店 E/材

毎年、春の訪れを感じさせてくれる桜の花。暑い夏、寒い冬はどうしているのでしょうか。



きゃっつきゃキャベツ

いわさゆうこ / さく
童心社 E/材

畑で、台所で、まるごとおいしくて栄養満点なやさいたちです。



シリーズ ・ごろりんたまねぎ ・にんにんにんじん ・どてんかぼちゃ ・まっかつかトマト ・ごんごろじゃがいも ・どっかんだいごんつやつつやす



バナナのはなし

伊沢尚子 / 文、及川賢治 / 絵
福音館書店 E/材

果物の王さまバナナ。皮が黒くなるのはなぜ？バナナのタネはどこにある？なんでもわかるバナナの本です。



みずたまレンズ

今森光彦 / さく
福音館書店 E/材

雨つぶは、やがて水玉になる。水玉をのぞいてごらん。ちがった世界が見えるよ。



ぼく、だんごむし

得田之久 / ぶん、たかはしきよし / え
福音館書店 E/材

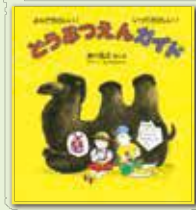
おだんごみたいになるだんごむし。どこが頭でどこがおしりなの？



きょうりゅうのおおきさってどれくらい？

大島英太郎 / さく
福音館書店 E/材

トリケラトプスの大きさは、ジャングルジムとおなじくらい。わかりやすい大きさをくらべが楽しい本。



どうぶつえんガイド

あべ弘士 / さく え、なかのまさたか / デザイン
福音館書店 E/材

飼育員さんだけが知る、動物のひみつがたくさん！この絵本をよめば動物ものしり博士になれますよ。



さくいん

あ

- あさえと13
ちいさいもうと
- アベコベさん16
- ありがとうのえほん 4
- アンガスとあひる 8
シリーズ
- アンジェリーナは20
パレリーナ シリーズ
- いたずら王子パートラム16
- いろいろはっぱ24
- ウサギのすあなに 5
いるのは だあれ？
- 王さまと23
九人のきょうだい
- おおかみと23
七ひきのこやぎ
- オオカミのごちそう21
シリーズ
- おかえし16
- おじいさんならできる12
- おとなしいめんどり23
- おばあさんのすぶーん 6

か

- かいじゅうたちの 7
いるところ
- がちょうの20
ペチューニア シリーズ
- からすのパンやさん 9
シリーズ
- キツネの18
はじめてのふゆ
- きゃっきゃキャベツ25
- きょうりゅうの25
おおきさってどれくらい？
- くまのビーディーくん13
- ぐりとぐら シリーズ 9
- ぐるんぱのようちえん 6
- くんちゃんの14
はじめてのがっこう
- げんきなマドレーヌ21
シリーズ
- ごきげんならいおん12
- こぎつねキッコ11
- こすずめのぼうけん 4
- コックモーモー 5
- こねこのチョコレート16
- こねこのぴっち13

さ

- サイモンはねこである10
- さくら24
- サリーのこけももつみ13
- 三びきのやぎの23
がらがらどん
- 11びきのねこ21
シリーズ
- しりとりのだいすきな11
おうさま
- しんせつなともだち 7
- すてきな三にんぐみ18
- スモールさんは14
おとうさん
- ぞうくんのさんぽ 8
シリーズ
- た13
- たのしいふゆごもり 6
- だるまちゃん15
シリーズ
- ちいさいおうち19
- ちいさなヒッポ 5
- チムとゆうかんな20
せんちょうさん シリーズ
- 月へミルクをとりに10
いったねこ

- てぶくろ23
- どうぶつえんガイド25
- 10までかぞえられる11
こやぎ
- どろんこハリー15
シリーズ
- どんなにきみが10
すきだかあててごらん

な

- なにをたべてきたの？ 7
- 人形の家にすんでいた17
ネスミー一家のおはなし
- ねずみのすもう23

は

- 歯いしゃのチュー先生19
- はちうえは17
ほくにまかせて
- バナナのはなし25
- はなをくんくん 7
- ばばばあちゃん15
シリーズ
- ピーターのいす 4
- びくびくピリー23

や

- びっくりまつぼっくり24
- ひとまねこぎと 9
きいろいぼうし 大型絵本シリーズ
- ひまわり24
- 100万回生きたねこ18
- 100まんびきのねこ12
- ひよこのかずは17
かぞえるな
- ペレのあたらしいふく18
- ほくだんごむし25
- ぼちぼちいこか19
- ほとんほとんは10
なんのおと

ら

- ラチとライオン 5

わ

- わたしとあそんで 4
- わたしのワンピース 6
- わたしはあかねこ17

ま

- まりーちゃんとひつじ 8
シリーズ
- みずたまレンズ25
- めっきらもっきら11
どおんどん
- ももたろう22
- もりのなか シリーズ14



〒470-0224 みよし市三好町湯之前 114 番地
 みよし市立中央図書館（サンライブ内）

開館時間 火曜～土曜 9時～19時
 日曜 9時～18時

休館日 月曜（月曜祝日の時は開館し、翌平日）

整理休館日 毎月第4木曜日

※詳しくは図書館カレンダーをご覧ください。



『おはなしだいすき！』 2021年8月 発行
 編集 みよし市立中央図書館 子ども読書活動推進員
 発行 みよし市立中央図書館